

平成30年度へき地医療支援計画（案）について

	主な支援事業	平成30年度実施計画案	平成29年度実績(12月末現在)	平成28年度実績
I 医師等確保支援	(1) 自治医科大学によるへき地勤務医師養成(昭和47年開始)	・東京都 1～6年在籍数 14人(見込み)	・東京都 1～6年在籍数 14人	・東京都 1～6年在籍数 14人
	(2) 自治医科大学卒業医師(義務年限内)の派遣・研修	・へき地町村派遣 10人 / 都立病院等研修 12人	・へき地町村派遣 11人 / 都立病院等研修 10人	・へき地町村派遣 11人 / 都立病院等研修 9人
	(3) へき地勤務医師等確保事業(平成6年事業開始) (へき地医療対策協議会)	・事業協力病院 9病院 派遣人数(医師・歯科医師) 15人	・事業協力病院 9病院 派遣人数(医師・歯科医師) 15人	・事業協力病院 9病院 派遣人数(医師・歯科医師) 15人
	(4) へき地診療所勤務医師等給与費補助	・予算額 196,242千円	・予算額 199,480千円	・実績額 196,416千円
	(5) へき地産科医療機関運営費補助	・予算額 45,620千円	・予算額 45,620千円(大島町、八丈町)	・実績額 32,315千円(大島町、八丈町)
	(6) 市町村公立病院等医師派遣事業(平成21年度開始)	・予算額 43,200千円	・予算額 43,200千円	・実績額 34,540千円
	(7) 東京都地域医療支援ドクター事業(平成21年度開始)	・採用 若干名(予定)、支援勤務 6名(予定)、研修 5名(予定)	・採用 3名、支援勤務 5名、研修 6名	・採用 3名、支援勤務 4名、研修 6名
	(8) 東京都地域医療医師奨学金 (特別貸与奨学金、一般貸与奨学金)	・特別貸与奨学金新規被貸与者 25名(予定) (一般貸与奨学金は平成29年度をもって新規募集終了)	・特別貸与奨学金新規被貸与者 25名 ・一般貸与奨学金新規被貸与者 6名	・特別貸与奨学金新規被貸与者 25名 ・一般貸与奨学金新規被貸与者 6名
	(9) 東京都へき地医療支援機構無料職業紹介事業所 (平成21年2月開設)	・広報媒体の活用、イベント参加等	・求人登録20件、相談8件、求職登録9件、紹介1件、採用13件 ・登録医師数54名	・求人登録16件、相談9件、求職登録8件、紹介3件、採用22件 ・登録医師数49名
	(10) 島しょ看護職員定着促進事業(平成26年度開始)	・出張研修、短期代替看護職員派遣	・出張研修 5回実施予定(利島村、新島村、神津島村、八丈町、小笠原村) ・短期代替看護職員派遣 延べ5回派遣予定(新島村、三宅村)	・出張研修 3回実施予定(新島村、神津島村、小笠原村) ・短期代替看護職員派遣(新島村、三宅村)
	(11) 島しょ地域医療従事者確保事業 (平成28年度開始・平成29年度終了)		・予算額 1,730千円	・実績額 518千円 現地見学会(参加者 大島町3人、三宅村7人、小笠原村9人)
	(12) 島しょ地域医療従事者確保事業(平成30年度開始予定)	・予算額 1,320千円		
II 体制支援提供	(1) へき地専門医療確保事業	・予算額 65,955千円	・予算額 65,955千円(全へき地町村)	・実績額 64,501千円(全へき地町村)
	(2) 人工透析医療運営事業	・予算額 4,000千円	・予算額 4,000千円(三宅村、神津島村)	・実績額 2,000千円(三宅村)
	(3) 小笠原村診療所運営事業	・予算額 16,126千円	・予算額 16,126千円	・実績額 16,126千円
	(4) へき地診療所施設整備費補助	・該当整備案件なし	・該当整備案件なし	・該当整備案件なし
	(5) へき地診療所医療機器整備費補助	・予算額 62,421千円	・予算額 41,220千円(大島町、利島村、新島村、神津島村、御蔵島村、小笠原村)	・実績額 45,870千円(大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅村、小笠原村)
	(6) へき地産科医療機関設備整備補助	・予算額 7,322千円	・予算額 8,921千円(八丈町)	・実績額 1,069千円(八丈町)
	(7) へき地患者輸送車運営費補助	・予算額 573千円	・予算額 573千円(奥多摩町)	・実績額 272千円(奥多摩町)
	(8) 市町村公立病院運営事業	・予算額 175,914千円	・予算額 177,019千円(八丈町、奥多摩町)	・実績額 162,337千円(八丈町、奥多摩町)
	(9) 市町村公立病院整備事業費償還補助	・予算額 46,230千円	・予算額 46,230千円(八丈町)	・実績額 46,230千円(八丈町)
	(10) 国民健康保険診療施設整備費補助	・予算額 6,412千円	・予算額 6,120千円(奥多摩町、新島村、八丈町)	・実績額 6,570千円(新島村、三宅村、八丈町、奥多摩町)
III 診療支援	(1) へき地勤務医師不在時の代診医の派遣	・代診医派遣要請に対する充足率100%を維持する	・派遣要請件数 38件/ 対応件数 38件 派遣日数 216日(内訳: 義務年限医 52日、都立・公社病院 98日、登録医師 66日)	・派遣要請件数 77件/ 対応件数 77件 派遣日数 430日(内訳: 義務年限医 123日、支援ドクター 13日、都立・公社病院 175日、協力病院13日、登録医師 102日、支援機構専任担当官 4日)
	(2) 三者協定に基づく島しょ地域の救急患者搬送体制 ・東京消防庁夜間救急ヘリ運航開始(H13.4～) ・「東京型ドクターヘリ」名称での運用開始(H19.11.27～) ・広尾病院屋上ヘリポートの夜間運用開始(H20.3.1～) ・米軍施設赤坂プレスセンター平日のみ利用開始(H20.4.1～) ・米軍施設赤坂プレスセンター土日祝日利用開始(H24.1.1～) ・海上自衛隊厚木基地に急患搬送用医療資器材を寄託(H20.4.18～) ・東京都と海上自衛隊との協定締結(H20.7.1～)	・予算額 4,495千円	・予算額 4,243千円	・搬送人数 238人/ ヘリ添乗医 229人 ・実績額 4,353千円
	(3) ヘリコプター等添乗医師等確保事業補助	・予算額 3,540千円	・予算額 3,540千円	・実績額 3,628千円
	(4) 画像電送システムによる診療支援(H6～) 平成22年度更新 (広尾病院と島しょ町村診療所等間に画像電送システムを設置) ※平成23年8月から小笠原海底光ファイバーケーブル敷設による画像電送システム運用開始	・予算額 2,686千円	・予算額 3,345千円	・使用件数 1,205件 ・実績額 2,684千円
	(5) 医療用画像電送システム運営事業補助	・予算額 7,557千円	・予算額 7,557千円	・実績額 6,227千円
IV 普及啓発	(1) へき地医療支援機構による広報活動 ・各種ホームページによる求人・求職情報の発信 ・各種イベント参加による情報発信	・同右	・同右	・へき地医療支援機構ホームページの更新(随時) ・へき地町村のホームページの開設及び充実支援 ・へき地ネットによる医療従事者募集情報の発信 ・看護フェスタ、ふれあいナースバンク再就職相談会等へのブース出展
	(2) 島しょ基幹病院による広報・研究活動	・研究会開催(予定)	・第13回島しょ医療研究会開催(H29.11.24)	・第12回島しょ医療研究会の開催(H28.12.2)
	(3) へき地医療従事者の開拓	・東京都地域医療医師奨学生(特別貸与)に対する講義等の実施 講義1回、現地研修1回 ・都立病院による看護職員就職説明会に島しょブースを設置	・東京都地域医療医師奨学生(特別貸与、一般貸与)に対する講義等の実施 講義2回、現地研修2回(新島村、三宅村) ・都立病院による看護職員就職説明会に島しょブースを設置	・東京都地域医療医師奨学生(特別貸与、一般貸与)に対する講義等の実施 講義2回、現地研修2回(新島村、三宅村) ・都立病院による看護職員就職説明会に島しょブースを設置